

平成 30 年度会務報告並びに事業報告

(以下敬称略)

(1) 会務報告 (自 平成 30 年 4 月 1 日 至 平成 31 年 3 月 31 日)

1 会員状況 現在会員数 311 名 (会員 253 名、賛助会員 58 名)
診療所数 274 施設

入会 5 名 (会員 3 名、賛助会員 2 名)

退会 10 名 (会員 4 名、賛助会員 6 名)

入会者：(会 員) 福本素由己 三好 裕子 米山 亜妃
(賛助会員) 有本 進 遊佐 裕子

賛助会員より正会員へ変更：横山 如人

正会員より賛助会員へ変更：荒川 幸博 今井 安男 森口 秀樹 渡辺洋一郎

退会者：(会 員) 日野 浩志

(賛助会員) 阿部 哲也 岡田 巖 白松 美加 藤本 淳三 水野 慶三

物故会員：(会 員) 今川 正樹 (平成 30 年 6 月 15 日)

阪尾 学 (平成 30 年 10 月 4 日)

山口 良典 (平成 31 年 1 月 31 日)

(賛助会員) 布施勝市郎 (平成 30 年 9 月 17 日)

(2) 事業報告

庶務関係

出席者

1 会議

通常総会 (平成 30 年 6 月 9 日) 梅田スカイビルタワーイースト 129 名 (含委任状・書面議決)

理事会 13 回 事務局

三役会議 12 回 事務局

広報関係

1 大精診ニュース発行 平成 30 年 4 月号 (No. 528 号) ～ 平成 31 年 3 月号 (No. 539 号)

2 大精診誌発行 平成 31 年 3 月 (第 43 号)

3 会員名簿発行 平成 30 年 9 月

4 マスコミ関係

毎日放送ラジオ「ドクターM」 上島医院・南大阪睡眠医療センター 渥美 正彦

・平成 30 年 5 月 5 日「不眠症の解決法」／5 月 19 日「昼間の眠気を撃退する方法」

NHK ラジオ「関西ラジオワイド・季節の健康」 たきざわクリニック 滝沢 義唯

・平成 30 年 5 月 30 日「認知症の方への訪問診療について」

大阪府医師会・ATC エイジレスセンター「エイジレス健康講座」 やすだメンタルクリニック 安田 究

・平成 30 年 5 月 19 日「単なる落ち込み？それともうつ病？ ～うつ病診断の実際～」

学術関係

参加者数

1 総会特別講演

- 平成 30 年 6 月 9 日〔学術委員会〕 於 梅田スカイビルタワーイースト 69 名
 特別講演Ⅰ「精神科治療ガイドラインの普及・教育・検証活動である EGUIDE プロジェクトのすべて」
 演者 大阪大学大学院連合小児発達学研究所附属子どものこころの分子統合機構研究センター
 大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室 准教授 橋本 亮太
 特別講演Ⅱ「気分障害の治療」
 演者 大分大学医学部 精神神経科医学講座 教授 寺尾 岳

2 第 28 回大精診・大精協合同学術講演会

- 平成 31 年 2 月 23 日〔学術委員会〕 於 AP 淀屋橋 78 名（大精診 34 名）
 一般講演「LAI の使用意義と導入の工夫 ～エビリファイ LAI の導入経験から～」
 演者 医療法人敬寿会 吉村病院 副院長 伊藤 皇一
 特別講演「脳画像からみた情動・意思決定と精神障害」
 演者 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科精神行動医学 教授 高橋 英彦

3 学術研究会

- ①平成 30 年 5 月 19 日〔妊産婦メンタルケア連携プロジェクト〕 於 ヴィアーレ大阪 132 名
 テーマ「妊産婦のメンタルヘルス～精神科医、産科医、産科医療スタッフの連携をめぐる～」
 基調講演「妊産婦のメンタルヘルスの現状～今、精神科医に求められる役割とは？～」
 演者 兵庫医科大学 精神科神経科学講座 清野 仁美
 シンポジウム「妊産婦における産科医療スタッフと精神科主治医の連携とそのタイミング」
 シンポジスト
 精神科医の立場から (公社)大阪精神科診療所協会副会長 鍵本 伸明
 産科医の立場から 大阪母子医療センター 副院長 光田 信明
 産科医療スタッフの立場から 大阪母子医療センター看護部母性中央部母性外来看護師長 和田 聡子
- ②平成 30 年 5 月 31 日〔児童虐待防止検討委員会〕 於 AP 大阪駅前梅田 1 丁目 83 名
 一般講演「虐待をしてしまう母への精神科外来における支援～背景に ADHD のあるケースを通して」
 演者 大久保クリニック 院長 大久保 圭策
 特別講演「虐待へ追い込まれた母親のケアについて～抑うつからの回復という視点から」
 演者 大阪大学 人間科学研究科 人間科学専攻 教授 村上 靖彦
- ③平成 30 年 7 月 21 日〔医療制度委員会〕 於 住友クラブ 43 名
 一般講演「『デイケアひだまり』での心理療法と統合失調症の薬物療法」
 演者 医療法人聖心会清水クリニック 院長 清水 聖保
 特別講演「精神科診療所から就労支援まで・・・」
 演者 医療法人楠朋会田川くすの木クリニック 院長 田川 精二
- ④平成 30 年 8 月 25 日〔学術委員会〕 於 帝国ホテル大阪 51 名
 講演Ⅰ「カルニチン欠乏症とは」
 演者 大塚製薬 (株) 学術課 課長 一寫 真澄
 講演Ⅱ「経口服薬安定例を LAI に変薬する意義について」
 演者 かつもとメンタルクリニック 院長 勝元 榮一
 講演Ⅲ「統合失調症における最新の薬物治療について」
 演者 清水クリニック 院長 清水 聖保
- ⑤平成 30 年 9 月 1 日〔地域精神福祉委員会〕 於 住友クラブ 21 名
 講演「精神障害をもつ人とともにリカバリーを目指す」
 演者 医療法人遊心会にじクリニック 副院長 西浦 竹彦
 映画上映「人生、ここにあり！」
- ⑥平成 30 年 9 月 22 日〔高齢者問題検討委員会〕 於 ハートンホール日本生命御堂筋ビル 59 名
 特別講演「『適応障害』の心身症状に漢方薬を適応する」
 演者 大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室 診療局長 田上 真次
- ⑦平成 30 年 9 月 29 日〔妊産婦メンタルケア連携プロジェクト〕 於 ハートンホテル南船場 26 名

【平成 30 年度会務・事業報告】

- 「双極性うつ病と産後うつ病」
演者 東京女子医科大学東医療センター 部長・臨床教授 大坪 天平
- ⑧平成 30 年 10 月 20 日 [産業精神保健委員会] 於 ヴィアーレ大阪 109 名
【関西産業健康管理研究協議会・関西心理相談員会共催】
テーマ「働く女性のうつ」
基調講演「働く女性の心身症」
演者 大阪市立大学医学部附属病院 総合診療センター 病院教授 森村 美奈
シンポジウム「働く女性のうつ～多彩な症状とその対応について～」
シンポジスト
精神科医の立場から ナンバかぎもとメンタルクリニック 院長 鍵本 伸明
産業医の立場から 京都工場保健会 産業保健推進室 医長 長谷川 暢子
コメンテーター 大阪市立大学医学部附属病院 総合診療センター 病院教授 森村 美奈
- ⑨平成 30 年 10 月 27 日 [学術委員会] 於 ホテル大阪ベイトワー 62 名
一般講演「イフェクサーSR を適正にご使用いただくために」
演者 ファイザー株式会社 エッセンシャルヘルス事業部門
メディカル・アフェアーズ統括部 中枢神経疾患領域部 部長 浅見 優子
特別講演「認知行動療法の基礎と実践～通常の外来で応用するには」
演者 慶應義塾大学 精神・神経科学教室 助教 菊地 俊暁
- ⑩平成 30 年 11 月 3 日 [児童青少年問題検討委員会] 於 ホテルモントレグラスミア大阪 72 名
テーマ「ADHDと併存する二次症状の正しい理解（リワークプログラムの経験から）」
一般講演「注意欠如・多動症治療薬の使い分け」
演者 近畿大学医学部附属病院 メンタルヘルス科 准教授 辻井 農亜
特別講演「精神科クリニックにおける発達障害の治療」
演者 医療法人社団雄仁会メディカルケア大手町精神科 院長 五十嵐 良雄
- ⑪平成 30 年 11 月 7 日 [自殺対策検討委員会] 於 大阪弁護士会館 112 名
【大阪弁護士会・大阪精神医療人権センター共催】
テーマ「地域精神医療の充実に向けて-フランス・リールの実践から考える-」
「なぜ「リールの実践から学ぶ」なのか 東 奈央（大阪弁護士会）
「フランス精神医療改革の実践」 Jean Luc Roelandt（医師・リール精神保健センター）
通訳 三脇 康生（医師・仁愛大学教授）
「地域精神医療の取組の現状」 高木 俊介（医師・ACT-K・たかぎクリニック院長）
「日本の精神医療の現状と課題」 有我 譲慶（大阪精神医療人権センター）
「社会保障法学からのアプローチの重要性」 永野 仁美（上智大学教授）
- ⑫平成 30 年 11 月 10 日 [学術委員会] 於 ホテルグランヴィア大阪 112 名
特別講演「なぜ診療報酬改定が必要であったのか：今後の不眠症の薬物療法のあり方を考える」
演者 秋田大学大学院 医学系研究科 精神科学講座 教授 三島 和夫
- ⑬平成 30 年 11 月 17 日 [処方薬乱用・依存防止検討委員会/アルコール・薬物嗜癖検討委員会] 於 ヒルトン大阪
「うつ病と睡眠障害 ～BZD系睡眠薬の見直しと抗うつ薬の睡眠に及ぼす影響～」 66 名
演者 久留米大学医学部神経精神医学講座 講師 土生川 光成
- ⑭平成 31 年 1 月 20 日 [児童青少年問題検討委員会] 於 ホテルモントレグラスミア大阪 57 名
テーマ「ADHD診断/治療 UPDATE」
一般講演「インチュニブの使用経験について」
演者 奈良県立医科大学 精神医学講座 岡崎 康輔
特別講演「いま改めて ADHD 診断の意味と治療について考え直す」
演者 国立大学法人名古屋大学医学部附属病院 親と子どもの心療科 准教授 岡田 俊
- ⑮平成 31 年 2 月 16 日 [高齢者問題検討委員会] 於 ホテルモントレグラスミア大阪 36 名
症例提示「当院でのペランパネルの使用経験」
演者 やまもとクリニック 院長 山本 忍
特別講演「精神症状のケアを視野に入れたてんかんの薬物療法」

【平成 30 年度会務・事業報告】

演者 国立病院機構西新潟中央病院 てんかんセンター てんかん科 長谷川 直哉
⑩平成 31 年 3 月 14 日〔産業精神保健委員会〕 於 ヴィアーレ大阪 265 名

【関西産業健康管理研究協議会・関西心理相談員会共催】

テーマ「職場における発達障害 Up To Date」

基調講演「職場における発達障害 -自閉スペクトラム症への対応を中心に-」

演者 大阪市立大学大学院 医学研究科 神経精神医学 講師 宮脇 大

シンポジウム「職場における発達障害への対応と対策 Part II」

シンポジスト

産業医の立場から 関西産研 幹事/豊川産業医事務所 所長 豊川 彰博

コーディネーターの立場から (独)高齡・障害・求職者雇用支援機構大阪支部 大阪障害者職業センター

次長 岡野 真理

コメンテーター 大阪市立大学大学院 医学研究科 神経精神医学 講師 宮脇 大

⑪平成 31 年 3 月 17 日〔精神科救急委員会〕【大阪市委託事業】 於 AP 大阪梅田茶屋町 37 名

「日本におけるオープンダイアログの導入について」

演者 筑波大学医学医療系 保健医療学域社会精神保健学分野 教授 斎藤 環

4 勉強会

大阪弁護士会・大精診合同勉強会〔自殺対策検討委員会〕

・平成 30 年 5 月 24 日 於 事務局 9 名 (大精診 5 名)

「精神障害者と自動車運転」～服用後自動車運転禁止とされている向精神薬を処方した患者が
自動車運転中に事故を起こした場合の法律関係 他～

演者 大阪弁護士会/大槻・吉原法律事務所 大槻 和夫

・平成 30 年 7 月 26 日 於 事務局 8 名 (大精診 2 名)

「精神医療における薬物療法の基礎知識」

演者 稲田クリニック 稲田 泰之

・平成 30 年 9 月 27 日 於 事務局 10 名 (大精診 6 名)

「民事訴訟で精神科病院の過失の有無が争われた事例の分析」

演者 大阪弁護士会/つぐみ法律事務所 東 奈央

・平成 30 年 11 月 29 日 於 事務局 11 名 (大精診 5 名)

「精神科診療所における診療報酬」

演者 坂元クリニック 坂元 秀実

・平成 31 年 1 月 31 日 於 事務局 10 名 (大精診 5 名)

「医師が作成した診断書、意見書等に関する法的責任問題について」

演者 大阪弁護士会/かける法律事務所 細井 大輔

・平成 31 年 3 月 28 日 於 事務局 13 名 (大精診 6 名)

「統合失調症とその周辺 -鑑別の観点から-」

演者 おおやクリニック 大矢 大

5 事例検討会

平成 31 年 3 月 16 日〔地域精神福祉委員会〕 於 TKP ガーデンシティ PREMIUM 心斎橋 29 名

「事例検討～まずはやってみよう事例検討～」

事例提供者 モト心療内科クリニック 精神保健福祉士 伊丹 沙耶 氏

6 職員研修交流会〔地域精神福祉委員会〕

平成 30 年 10 月 6 日 於 TKP ガーデンシティ PREMIUM 心斎橋 38 名

「レジリエンスを学ぼう」

演者 生きる・育む・輝くメンタルクリニック 院長 安田 由華

7 アンケート調査

・平成 30 年 3 月 「医業経営」アンケート調査〔医療経済委員会〕 回答 108 施設

地域医療関係

1 精神科医療研究奨励金助成〔学術委員会〕

【平成 30 年度会務・事業報告】

- 「ダイケア終了者の就労継続を支える要素に関する調査」 申請者：陶山 弘善ら（三家クリニック）
- 2 精神障がい者就労促進プログラム事業出前講座（各機関週 1 回・全 5 回講座）〔地域精神福祉委員会〕
【大阪薬業クラブ助成事業】
村上診療所 : 4 月 24 日～5 月 22 日
東布施辻本クリニック : 5 月 24 日～7 月 19 日
- 3 被災地支援活動（石巻 からころステーション）〔災害対策・震災支援委員会〕
・医師 西浦 竹彦（9 月 17 日～19 日、3 月 21 日～23 日） 坂元 秀実（9 月 22 日～23 日）
・コメディカルスタッフ
長谷高麻衣子〔三家クリニック〕（6 月 13 日～15 日） 長谷高純一〔にじクリニック〕（6 月 19 日～22 日）
橋本 直人〔にじクリニック〕（6 月 21 日～23 日） 宮本 如奈〔にじクリニック〕（7 月 23 日～25 日）
成川 幸子〔にじクリニック〕（7 月 23 日～25 日） 岸本 怜奈〔にじクリニック〕（9 月 17 日～19 日）
林 直樹〔にじクリニック〕（9 月 24 日～26 日） 岡田 里子〔にじクリニック〕（9 月 24 日～26 日）
高井 大祐〔にじクリニック〕（11 月 19 日～21 日） 福島 京子〔にじクリニック〕（11 月 19 日～21 日）
坂井 新〔にじクリニック〕（11 月 27 日～29 日） 長池 将太〔にじクリニック〕（11 月 27 日～29 日）
山本 眞典〔にじクリニック〕（12 月 10 日～12 日） 亀村 美樹〔にじクリニック〕（12 月 10 日～12 日）
伊賀上秀彦〔にじクリニック〕（3 月 21 日～23 日）
「被災地支援活動を支えるための寄付金」 寄付者
西浦竹彦、長谷高純一、長谷高麻衣子
- 4 災害対策 会員安否確認〔災害対策・震災支援委員会〕
平成 30 年 6 月 18 日 大阪府北部地震（回答 93 件）
平成 30 年 9 月 5 日 安否確認訓練（回答 100 件）
- 5 大精診・大精協同役員意見交換会
第 33 回 平成 30 年 5 月 22 日 於 ヴィアーレ大阪 16 名（大精診 8 名、大精協 8 名）
第 34 回 平成 30 年 11 月 6 日 於 ヴィアーレ大阪 18 名（大精診 10 名、大精協 8 名）
- 6 関西精神科診療所協会研究会（平成 31 年 1 月 14 日 於 ホテルグランドヴィア大阪） 13 名
- 7 大阪府単科医会連合代表者会議
第 1 回 平成 30 年 7 月 5 日 於 大阪府医師会館
第 2 回 平成 30 年 11 月 22 日 於 大阪府医師会館 出務会員 李 利彦
第 3 回 平成 31 年 2 月 28 日 於 大阪府医師会館 出務会員 堤 俊仁

公益事業関係

- 1 第 33 回専門医による一心の健康なんでも相談〔企画啓発事業委員会〕
平成 30 年 6 月 10 日 於 デイモール大阪 デイズスクエア 相談件数 39 件 見学者推計 658 人
出務会員 青山 洋、池下克実、稲垣亮祐、太田幸司、川澄伸樹、釘抜利明、楠部剛史、小寺隆史、
小西博行、坂口敬人、中迎憲章、中村芳昭、西側充宏、野村典子、廣田卓也、安田由華、
八尋美千代
- 第 34 回専門医による一心の健康なんでも相談〔企画啓発事業委員会〕
【大阪府自殺対策強化事業補助金交付事業】
平成 30 年 9 月 9 日 於 デイモール大阪 デイズスクエア 相談件数 27 件 見学者推計 1,200 人
出務会員 稲垣亮祐、太田幸司、大矢 大、川口俊介、河原みどり、木下健司、楠部剛史、小西博行、
坂口敬人、田中亜紀、堤 俊仁、坪倉知生、鄭 庸勝、中迎憲章、中村芳昭、西側充宏、
廣田卓也、八尋美千代、吉田 祥
- 2 大精診市民講演会〔企画啓発事業委員会〕
第 99 回 平成 30 年 9 月 13 日 於 淀川区役所 141 名
「あなたの眠り大丈夫？～“睡眠負債”をためない秘訣～」
講師 京谷クリニック 院長 京谷 京子
第 100 回 平成 30 年 10 月 17 日 於 大阪府茨木保健所 40 名
「認知行動療法 基本のキーお薬がもっとよく効くための考え方と毎日の過ごし方」
講師 稲田クリニック 院長 稲田 泰之

【平成 30 年度会務・事業報告】

第 101 回	平成 30 年 10 月 20 日	於 東大阪市保健所	39 名
	「ぐっすり！スッキリ！不眠症克服大作戦」		
	講師	上島医院 院長・南大阪睡眠医療センター センター長	渥美 正彦
第 102 回	平成 30 年 10 月 23 日	於 堺市立健康福祉プラザ	72 名
	「大人の発達障害 –そうかもしれないと思ったら–」		
	講師	大久保クリニック 院長	大久保圭策
第 103 回	平成 30 年 10 月 30 日	於 大阪府富田林保健所	17 名
	「目からウロコのお酒の話」		
	講師	ひがし布施クリニック 院長	辻本 士郎
第 104 回	平成 30 年 11 月 22 日	於 吹田市立保健センター	32 名
	「妊産婦のメンタルヘルスについて」		
	講師	つつみクリニック 院長	堤 俊仁
第 105 回	平成 30 年 11 月 25 日	於 すてっぷホール	101 名
	「子のこころ おとな知らず・・・」		
	講師	大久保クリニック 院長	大久保圭策
第 106 回	平成 30 年 11 月 27 日	於 大阪府和泉保健所	48 名
	「発達障がいとネット・スマホ・ゲーム依存症～併存症への対応について～」		
	講師	大久保クリニック 院長	大久保圭策
第 107 回	平成 30 年 11 月 29 日	於 城東区役所	49 名
	「大人のひきこもりへの理解とその対応～ひきこもり外来の取り組みから～」		
	講師	三家クリニック 院長	三家 英明
第 108 回	平成 31 年 1 月 17 日	於 すみのえ舞昆ホール	79 名
	「ぐっすり！スッキリ！不眠症克服大作戦」		
	講師	上島医院 院長・南大阪睡眠医療センター センター長	渥美 正彦
第 109 回	平成 31 年 1 月 31 日	於 西淀川区役所	74 名
	「統合失調症 ～その症状や障害を抱えた人を理解し、支援するために～」		
	講師	三家クリニック 院長	三家 英明

3 リーフレット制作〔自殺対策検討委員会〕

「未来ある あなたのこころと共に 大精診会員診療所案内」平成 30 年 6 月 2,000 部発行

「大切な命を育む あなたを支えたい 大精診会員診療所案内」平成 30 年 11 月 2,000 部発行

【大阪府自殺対策強化事業補助金交付事業】

4 大阪市精神科一次救急医療体制整備事業〔精神科救急委員会〕【大阪市委託事業】

・精神科一次救急診療所の運営 当番協力医 150 名、スタッフ 32 名

相談件数 202 件

内訳；来院 97 件（うち三者通話後受診 1 件、来院後二次救急搬送 2 件）、来院取下げ 17 件

医療相談 71 件（うち三者通話対応 42 件）、一次救急非該当判断 7 件、

二次救急依頼判断 10 件（うち三者通話対応 2 件）

出務日数 365 日

出務会員

青谷 弘、青山 洋、赤垣伸子、明石恵司、阿部哲也、池下克実、石田栄吉、石田 徹、一岩智明、稲垣亮祐、稲田泰之、井上 聡、岩橋正人、植野秀男、浦 公美、江川 功、遠藤さゆり、大賀征夫、大久保圭策、太田幸司、太田幹夫、大野京介、岡田 清、鍵本伸明、影山 航、梶本隆哉、片山尚典、勝田充代、勝田洋一、勝元榮一、川口俊介、川茂聖哉、川澄伸樹、川田 晃、河村敬子、鬼頭有代、京谷京子、釘抜利明、日下博登、楠部剛史、久保悦子、栗木紀子、河野隆志、児島麻里、子安信寛、齋藤直巳、左海真介、阪尾 学、坂口敬人、坂元秀実、作田泰章、澤田将幸、柴山岳史、志水隆之、清水 健、清水聖保、生野宏和、陳 元太、眞城拓志、杉浦 卓、杉山秀大、杉山博通、角谷岳朗、瀬浦敏志、関本鈴香、宋 大光、田川精二、田川 亮、滝沢義唯、田中千足、田中 一、田中博文、谷 宗英、田畑伸一、鄭 龍寿、辻 敬、辻本土郎、土戸光雄、都築三重子、堤 俊仁、坪倉知生、津本 学、鄭 庸勝、戸島 寛、中井雄大、長井曜子、中尾剛久、長尾喜代治、永田利彦、中西重裕、

【平成 30 年度会務・事業報告】

中迎憲章、中村芳昭、仲山彰俊、新川久義、西浦竹彦、西側充宏、西口俊樹、西口昌樹、西澤弘太郎、野崎京子、野々村安啓、野村吉宣、橋本博史、橋元優人、花尾晋一、左 光治、桧山寛市、平山栄一、平山智英、廣田卓也、福田晋平、福田真也、藤田素樹、堀野 敬、牧村智広、正岡 哲、松本浩司、松本紳一郎、圓尾和子、三家英明、南 諭、南 智久、峯崎恭彰、宮田 明、三好裕子、村田俊輔、村田伸文、森麻里子、門矢規久子、八重垣常憲、安田 究、安田由華、八尋美千代、山内 健、山崎裕美子、山田一郎、山畑 清、山本 忍、山本大介、山本博三、横山如人、吉田 祥、吉藤 諭、米山亜妃、李 利彦、林 成賢、渡邊新太郎、渡邊元雄、渡辺洋一郎 (149 名)

出務協力機関 大阪大学 大阪医科大学 関西医科大学 近畿大学 大阪市立大学
大阪市立総合医療センター

- ・救急情報センターへの相談事例に対応を行う精神科診療所医師によるオンコール体制 (協力会員 146 名)
- ・精神科診療所の自院通院患者が救急対象となった際に常時情報提供に応じる体制 (協力会員 159 名)
- ・精神科診療所の自院通院患者が緊急措置診察の対象となった場合の情報提供に応じる体制

5 講師派遣

- ・ 5月17日「中高年の発達障害について」 西川瑞穂 (鶴見区介護保険事業者連絡会)
- ・ 7月9日 マザーサポートグループカンファレンス 西川瑞穂 (東大阪市西保健センター)
- ・ 7月12日「メンタル不調の理解と対応」 野々村安啓 (大阪府立桜塚高等学校)
- ・ 7月27日「子ども虐待医療支援検討会」 鍵本伸明・西浦竹彦 (大阪市こども相談センター)
- ・ 7月18日 市民後見人養成講座 (基礎講習)「対象者の理解 (障がい者) 精神障がい者の特性と接し方」 平山栄一 (大阪市成年後見支援センター)
- ・ 7月21日 市民後見人養成講座 (基礎講習)「対象者の理解 (障がい者) 精神障がい者の特性と接し方」 堤 俊仁 (大阪市成年後見支援センター)
- ・ 8月25日 産後ケアエキスパート助産師認定講習会「産前・産後の精神疾患への対応」 西川瑞穂 (大阪府助産師会)
- ・ 8月25日「認知症サポートフォローアップ研修」 稲田泰之 (大阪府医師会)
- ・ 10月6日・3月23日「主治医意見書に関する説明会・介護保険研修会」 吉田 祥 (大阪府医師会)
- ・ 9月 1日 市民後見人養成講座 (基礎講習)「対象者の理解 (精神障がい者の特性について理解する)」 平山栄一 (大阪府社会福祉協議会大阪後見支援センター)
- ・ 9月22日 市民後見人養成講座 (基礎講習)「対象者の理解 (精神障がい者の特性について理解する)」 大久保圭策 (大阪府社会福祉協議会大阪後見支援センター)
- ・ 11月26日「事業所メンタルヘルス推進担当者研修会」 稲田泰之、渡辺洋一郎 (大阪府総合労働事務所)
- ・ 12月17日 メンタルヘルス講演会「職場のメンタルヘルスにおける一次予防、二次予防について」 稲田泰之 (国土交通省近畿地方整備局)
- ・ 1月21日「メンタル不調の理解と対応」 野々村安啓 (大阪府立大学)
- ・ 2月 6日「休養の大切さ 睡眠負債や、自覚できない疲労による心身へのダメージ等」 吉田 祥 (公立学校共済組合大阪支部)
- ・ 2月13日「うつ病や発達障害など就業上配慮が必要な職員への対応について」 中川 晶 (大阪府菓子健康保険組合)
- ・ 3月 8日「事業所メンタルヘルス推進担当者研修会」 鍵本伸明、渡辺洋一郎 (大阪府総合労働事務所)

その他

各委員会等の活動

1 学術委員会

①学術研究会の開催

- ・平成30年 6月9日 於 梅田スカイビルタワーイースト
- ・平成30年 8月25日 於 帝国ホテル大阪
- ・平成30年10月27日 於 ホテル大阪ベイタワー
- ・平成30年11月10日 於 ホテルグランヴィア大阪
- ・平成31年 2月23日 於 AP 淀屋橋

【平成 30 年度会務・事業報告】

②精神科医療研究奨励金選考委員会

・平成 30 年 12 月 3 日 於 事務局 4 名

2 臨床精神薬理委員会

現在のところ進行中の自主研究はない。今後は新たな自主研究を計画・実施する予定である。

3 高齢者問題検討委員会

学術研究会の開催

・平成 30 年 9 月 22 日 於 ハートンホール日本生命御堂筋ビル
・平成 31 年 2 月 16 日 於 ホテルモントレグラスミア大阪

4 企画啓発事業委員会

各種普及啓発事業の開催

・専門医による一心の健康なんでも相談（第 33 回・第 34 回）
・市民講演会（11 回）

5 医療観察法検討委員会

①保護観察所主催 大阪府医療観察制度運営協議会への委員派遣

②医療観察法付添人協力医の派遣

③講師等派遣

・平成 30 年 6 月 13 日 大阪弁護士会主催『医療観察法付添人の実務』講師派遣
・平成 31 年 1 月 16 日 大阪弁護士会主催『経験交流会（医療観察法に基づく付添人活動）』助言者派遣

6 アルコール・薬物嗜癖検討委員会

学術研究会の開催（処方薬乱用・依存防止検討委員会合同開催）

・平成 30 年 11 月 17 日 於 ヒルトン大阪

7 処方薬乱用・依存防止検討委員会

学術研究会の開催（アルコール・薬物嗜癖検討委員会合同開催）

・平成 30 年 11 月 17 日 於 ヒルトン大阪

8 産業精神保健委員会

①学術研究会の開催

・平成 30 年 10 月 20 日 於 ヴィアーレ大阪
・平成 31 年 3 月 14 日 於 ヴィアーレ大阪

②講師の派遣（7 件）

③委員会の開催

・平成 30 年 6 月 13 日 6 名
・平成 30 年 10 月 31 日 3 名
・平成 31 年 2 月 16 日 4 名

9 自殺対策検討委員会

①大阪弁護士会合同勉強会の開催（6 回）

②合同講演会の開催

・平成 30 年 11 月 7 日 於 大阪弁護士会館

③リーフレット 発行及び配布

平成 30 年 11 月「大切な命を育む あなたを支えたい 大精診会員診療所案内」と題した冊子を新たに 2,000 部発行。大阪府妊産婦こころの相談センター、大阪産婦人科医会所属の産科・婦人科医療機関、妊産婦メンタルヘルス関連 大精診市民講演会 に配布した。

④講師の派遣（6 件）

10 児童青少年問題検討委員会

①学術研究会の開催

【平成 30 年度会務・事業報告】

- ・平成 30 年 11 月 3 日 於 ホテルモントレグラスミア大阪
- ・平成 31 年 1 月 20 日 於 ホテルモントレグラスミア大阪
- ②大阪府学校保健課題解決支援事業における専門医師推薦依頼（学校精神保健委員会合同）
医師 1 名を派遣
- ③講師の派遣（1 件）

1 1 児童虐待防止検討委員会

- ①学術研究会の開催
・平成 30 年 5 月 31 日 於 AP 大阪駅前梅田 1 丁目
- ②講師の派遣（3 件）

1 2 学校精神保健委員会

- ①関連機関の連絡会に出務

1 3 医療制度委員会

- 学術研究会の開催
・平成 30 年 7 月 21 日 於 住友クラブ

1 4 医療経済委員会

- ①医業経営アンケート調査の実施
会員診療所の診療内容に関する情報や日頃の診療所の維持・運営などについてアンケートを行った。313 通のアンケート発送に対して回答率 34.5%であった。前年度の回答率 37%を下回った。

1 5 より良い精神科医療を推進する委員会

電話意見箱を設置、運営した。また、意見箱の利用が減じている現状を踏まえ、意見箱の閉鎖を含め、当委員会の今後の運営方法について、見直しを行った。

1 6 地域精神福祉委員会

- ①学術研究会の開催
・平成 30 年 9 月 1 日 於 住友クラブ
- ②事例検討会の開催
・平成 31 年 3 月 16 日 於 TKP ガーデンシティ PREMIUM 心斎橋
- ③職員研修交流会の開催
・平成 30 年 10 月 6 日 於 TKP ガーデンシティ PREMIUM 心斎橋
- ④精神障がい者就労促進プログラム事業の実施
・出前講座（のべ 10 回）

1 7 精神科救急委員会

- ①大阪市委託 精神科一次救急医療体制整備事業 救急診療所の運営
- ②精神科救急医療体制への協力
・救急情報センターへの相談事例に対応を行う精神科診療所医師によるオンコール体制
・精神科診療所の自院通院患者が救急対象となった際に常時情報提供に応じる体制
・精神科診療所の自院通院患者が緊急措置診察の対象となった場合の情報提供に応じる体制
- ③事例検討・学術研究会の開催
・平成 31 年 3 月 17 日 於 AP 大阪梅田茶屋町

1 8 福利厚生委員会

新年伝達講習会 平成 31 年 2 月 2 日 於 ホテル阪急インターナショナル 会員 58 名 来賓 15 名
「中世の日本人にみる不安と癒し-歴史学の立場から」
演者 東京大学史料編纂所中世史料部 教授 本郷 恵子

1 9 会員支援委員会

本年度も会員の診療所から代診依頼あり、多数の会員からの迅速な協力により対応できた。

【平成 30 年度会務・事業報告】

代診支援 かわすみクリニック

2 0 災害対策・震災支援委員会

- ①日精診被災地支援活動への協力
- ②会員安否確認
- ③大雨等災害予測下での事業実施基準 設置

2 1 会誌編集委員会

協会誌の発行 2019年3月に第43号を発行した。

2 2 情報委員会

大精診ニュース編集・発行 (No. 528~539)

大精診メーリングリスト管理

公開ホームページ作成・管理

会員向けホームページ作成・管理運営

2 3 妊産婦メンタルケア連携プロジェクト

①学術研究会の開催

- ・平成30年 5月19日 於 ヴィアール大阪
- ・平成30年 9月29日 於 ハートンホテル南船場

②大阪府妊産婦こころの相談センター 相談出務協力

2 4 創立50年記念事業実行委員会

委員会の開催

- ・平成30年 4月11日 於 事務局 7名
- ・平成30年 7月11日 於 事務局 6名
- ・平成30年10月17日 於 事務局 5名
- ・平成31年 1月 9日 於 事務局 6名
- ・平成31年 2月 6日 於 事務局 6名
- ・平成31年 3月13日 於 事務局 7名

(3) 日精診関連事項報告

- 1 総 会 : 第24回 (平成30年6月23日、淡路夢舞台国際会議場)
- 2 理 事 会 : 8回 (平成30年5月13日、東京)
(平成30年6月23日、兵庫)
(平成30年6月24日、兵庫)
(平成30年7月 8日、東京)
(平成30年9月 9日、東京)
(平成30年11月11日、東京)
(平成31年1月13日、東京)
(平成31年3月17日、東京)
- 3 災害支援対策全国会議 : 1回 (平成30年10月21日、東京)

(4) 府医師会、大阪府、大阪市関係事項報告、及び各種委員

- 1 大阪府知事表彰 明石 恵司、勝田 洋一
- 2 ・大阪府医師会医学会評議員会 (大海、松本一、安田)

【平成 30 年度会務・事業報告】

- ・大阪府医師会医学会運営委員会ならびに生涯教育推進委員会（稲田）
- ・大阪府医師会健康問題相談特別委員会（都井、牧村、撫井）
- ・大阪府医師会地域医療計画推進委員会（堤）
- ・大阪府医師会介護・高齢者福祉委員会（中村）
- ・大阪府医師会学校医部会常任委員会（西川）
- ・大阪府医師会学校医部会精神保健対策委員会（金子、安田由）
- ・大阪府医師会産業医部会（鍵本）
- ・大阪府産業保健活動推進協議会（鍵本）
- ・大阪府医師会保険指導委員会（石田丈）
- ・大阪府単科医会連合会（堤）
- ・大阪府精神保健福祉審議会（堤）
- ・大阪府精神科救急医療運営審議会（堤）
- ・大阪府自殺対策審議会（鍵本）
- ・大阪府自立支援医療費判定会議（西村、李、中村）
- ・大阪府精神障害者保健福祉手帳判定会議（池下、京谷、坪倉、本）
- ・大阪府精神医療審査会（藤田素、三家）
- ・大阪府精神科医療機関療養環境検討協議会（撫井）
- ・大阪府保健医療計画精神疾患ワーキンググループ（堤）
- ・大阪府保健医療計画精神疾患各圏域ワーキンググループ
〔豊能〕大久保・坂元 〔三島〕稲田・東 〔北河内〕石田・釘抜 〔中河内〕西村・弓崎
〔南河内〕横内・李 〔泉州〕川田晃・中畑 〔堺〕中村 〔大阪市〕鍵本
- ・大阪府障がい者自立支援協議会地域支援推進部会（堤）
- ・大阪府精神障がい者社会生活適応訓練事業推進委員会（三家、田川亮）
- ・大阪府介護保険審査会（李）
- ・大阪府麻薬中毒審査会（鬼頭）
- ・大阪府依存症関連機関連携会議（藤井（非会員）、辻本）
- ・大阪府依存症関連機関連携会議「アルコール健康障がい対策部会」（京谷）
- ・大阪府依存症関連機関連携会議「ギャンブル等依存症 地域支援体制推進部会」（藤井（非会員））
- ・大阪府依存症関連機関連携会議「薬物依存症 地域支援体制推進部会」（藤井（非会員））
- ・大阪府医療観察制度運営連絡協議会（大久保圭）
- ・大阪府発達障がい児者支援体制整備検討部会（大久保圭）
- ・大阪府学校保健総合支援事業健康課題解決支援事業専門医師（西川）
- ・大阪府立学校等のいじめの重大事態に係る再調査委員会（大久保圭、西川）
- ・大阪府立学校いじめ防止対策審議会（西川）
- ・大阪府非常勤嘱託産業医（稲田、北中淳、北中由、吉田祥）
- ・大阪府妊産婦メンタルヘルス検討会（堤）
- ・大阪府妊産婦こころの相談センター相談医師（堤）
- ・大阪府こころの健康総合センター運営検討委員会（堤）
- ・大阪府総合労働事務所職場におけるメンタルヘルス専門相談員（稲田）
- ・健康おおさか21 推進府民会議 予防対策検討部会（堤）
- ・大阪市精神保健福祉審議会（堤）
- ・大阪市精神保健福祉審議会自殺防止対策部会（堤）
- ・大阪市自立支援医療費（精神通院）支給認定・手帳交付審査部会（勝元、谷、辻、森口）
- ・大阪市精神医療審査会（中西重）
- ・大阪市精神障がい者地域生活移行支援事業検討会議（平山栄）
- ・大阪市障がい者施策推進協議会専門委員会（障がい者計画策定・推進部会）（京谷）
- ・大阪市障がい者施策推進協議会専門委員会（地域自立支援協議部会）（京谷、堤）
- ・大阪市地域自立支援協議会（堤）
- ・大阪市障がい支援区分認定審査会役員会（堤）

【平成 30 年度会務・事業報告】

- ・大阪市障がい支援区分認定審査会合議体連絡会（堤、平山栄、前久保）
- ・大阪市障がい支援区分認定審査会合議体委員
（〔北・大淀〕孫田、〔都島〕坂口、〔福島〕生野、〔此花〕日野、〔中央〕大海、〔西〕野々村、〔天王寺〕井上、〔浪速〕橋本、〔西淀川〕本、〔東淀川〕西浦、〔淀川〕堀野、〔東成〕金、〔生野〕廣瀬、〔旭〕中西保、〔城東〕河野、〔鶴見〕川澄、〔阿倍野〕西口、〔住吉〕田畑、〔東住吉〕眞城、〔平野〕撫井、〔西成〕山本大）
- ・大阪市障害者就業・生活支援センター専門相談員（堤）
- ・大阪市認知症疾患医療センター連携協議会（堤）
- ・大阪市医療扶助審議会（釘抜）
- ・大阪市生活保護法医療扶助業務担当非常勤嘱託職員（嘱託医師）（石原）
- ・大阪市健康管理担当医（大海）
- ・港区保健福祉センター 精神保健福祉相談担当嘱託医（牧村）
- ・堺市精神保健福祉審議会（上島玲、高橋幸）
- ・堺市精神障害者保健福祉手帳判定審査会（中村、吉田祥）
- ・堺市自立支援医療（精神通院）判定会議（渥美、上島玲）
- ・堺市精神医療審査会（入澤、川田晃、孫、向井、弓崎）
- ・豊中市メンタルヘルス対策推進会議（赤垣、八尋）
- ・大阪府社会福祉協議会運営適正化委員会運営監視小委員会（安田究）
- ・大阪府社会福祉協議会運営適正化委員会苦情解決小委員会（勝元）
- ・大阪府社会福祉協議会大阪後見支援センター審査会（堤）
- ・大阪市社会福祉協議会あんしんさぼーと事業（日常生活自立支援事業）契約締結審査会（平山栄）
- ・国保審査委員会（石田徹、平山栄）
- ・社保審査委員会（堤、李）
- ・児童虐待防止協会（西川）
- ・大阪メンタルヘルスネットワーク会議（堤）
- ・大阪自殺防止センター 電話相談スーパーバイザー（勝元）
- ・大阪社会保険事務局健康保険傷病手当金等給付審査員（入澤、瀬浦）
- ・日本年金機構大阪事務センター 障害基礎年金認定審査医員（石田丈、石田徹）
- ・大阪地方裁判所民事調停委員会（向井）
- ・大阪労働局地方労災医員（鍵本、稲田、藤本修）
- ・大阪産業保健総合支援センター特別相談員（鍵本）
- ・大阪市立東淀川特別支援学校精神科校医（西川）
- ・大阪府立思斉支援学校校医（佐賀）

【平成 30 年度会務・事業報告】

事業報告の附属明細書

平成 30 年度事業報告には「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、事業報告の附属明細書は作成しない。